

年間目標		アレルギー対応			
<p>【健】色々な食べ物に興味を持ち健康な身体づくりをする。 【人】楽しい雰囲気の中、保育者や友達と食事をする。 【文】食事を楽しみながら、マナーを身につけたり、季節の行事に関心を持つ。 【命】野菜の栽培を通して、食べ物の大切さを知ったり食材に興味をもつ。 【料】旬の野菜や魚などの美味しさを知る。畑で収穫した野菜等、親しみのある食材に触れ、クッキングを楽しむ。</p>		<p>・個々のアレルギーの状況を指示書・検査結果表をもとに把握し、代替食を提供する。 ・家庭と連携をし、徐々に食べられる食品があれば部分的に解除をしていき、無理なく普通食へ移行できるよう援助していく。 ・給食担当者と日々連携を取り合い、専用のトレイ、除去食確認書を利用して、誤食には十分注意をばらう。</p>			
期	1期(4～5月)	2期(6～8月)	3期(9～12月)	4期(1～3月)	
未 満 児	<p>■新しい環境で友達や保育士等と一緒に楽しく食べる。 ■食事に必要な基本的な態度や習慣を身に付ける。 ■保育者に手伝ってもらいながら、食生活に必要な活動を知る。 ■進級の喜びを感じ新しい環境で楽しく食べる。 ★様々な食品や調理形態に慣れ、何でも食べられるようになる。 ★みんなで「いただきます」、「ごちそうさま」の挨拶ができるように食事の時間を守り、待つという意識をもつ。</p>	<p>●安定した生活リズムのもと保育所での生活リズムにも慣れ、元気に過ごしていく。 ●手洗いうがいをし、清潔な手で食べる。 ●絵本や畑の夏野菜を見たり、触れたりする。 ★生活リズムが安定し、食事も完食して健康に過ごす。 ★手洗いうがいの仕方を身に付け、清潔な状態を保てるようになる。 ★主食・おかず・汁物バランスよく食べてみる。</p>	<p>■食事のマナーを知り、こぼしながらも残さず食べられた達成感を味わう。 ■咀嚼を促し、よく噛んで食べる習慣を身につける。 ■秋の魚や野菜、果物に関心をもつ ★食べる姿勢に正しい姿勢で食べることを意識していく。★口に運びやすいように必要に応じて援助したりする。 ★秋の季節は、魚や野菜、果物がおいしいことに気づき、食べ慣れないものも積極的に食べていく。</p>	<p>■多くの種類の食べ物や料理を味わう。 ■保育士や友達と一緒に楽しい雰囲気の中で食べる。 ■食事のマナーを身に付け、給食を食べて元気よく過ごすことができたことを喜び、進級の喜びを感じる。 ★食べ物に興味、関心をもち様々な食べ物を進んで食べる。 ★以上児と一緒に食事する機会ももち、安定して過ごす。 ★お互いの成長に気づき、給食のおかげで元気よく通園できたことを皆で一緒に喜び、進級の喜びを感じる。</p>	
	<p>■一人ひとりの気持ちを受け止め、安心できる雰囲気の中で食事ができるようにする。 ■個々に応じて、量・大きさを配慮する。 ★食事の前後のあいさつや座って待つことを覚えていけるように声掛けする。 ★一人ひとりの生活リズムを把握し、家庭・給食担当者と連携を図りながら個々に配慮した食事ができるようにする。</p>	<p>■自分で食べようとする気持ちを見守りながら、食べやすい大きさにしたり、食べやすいように食器を並べてあげる。 ★元気に過ごすために、しっかりと休息を取り心身を休めることや、食事をきちんととることが大切だということを伝え、家庭と保育園が連携して健康に配慮し好き嫌いをなく完食できるように援助する。 ★食材の絵本を見たり、畑の野菜の生長を見たり触れたりする。 ★食事の前の挨拶は、子どもの手を取って言葉をはっきりと発音し、模倣しやすく配慮する。</p>	<p>■座りやすいように配置を考えたり、正しい姿勢で座って食事ができるように促す。 ★「おいしいね」「すばい」「にがい」など味覚を表す言葉を知らせ、上手の食べられた時、苦手なものを食べれた時は褒めて、やる気を持たせていく。 ★食事の前のあいさつは、言葉をはっきりと発音し、模倣しやすいように配慮する。 ★遊びや絵本を通して、食べ物に興味を持てるようにしていく。</p>	<p>■子どもが遊びや睡眠、排泄などの諸活動をバランスよく展開し、食欲を育むよう配慮する。 ■以上児クラスと連携をはかり、一緒に過ごす機会を設ける。 ■子どもの体と机が離れすぎないように、椅子の位置に配慮し、食べやすいような配置にする。 ★好きな食べ物に偏らず、嫌いな食べ物でも食べていけるように声掛けする。 ★友達と一緒に保育所でいろいろな食体験をして、楽しくおいしい給食であったことを会話し、成長の喜びを感じながら、行事食を味わえるよう配慮する。</p>	
以 上 児	<p>■保育者や友達と一緒に、楽しく食事する。 ■野菜の苗や種まきについて話し合いをし、期待をもつ。 ★栽培を通し、食材の生長を喜び、愛情を持って育てる。 ★健康な生活リズムを身につけ、主食・おかず・汁物バランスよく食べてみる。</p>	<p>■食事のマナーを身につけ、楽しんで食べる。(椅子の座り方、姿勢にもきをつける) ■畑づくりを通して食べ物の大切さを感じたり、苦手な野菜も食べてみる。 ★挨拶や姿勢など、気持ちよく食事をするマナーを身につける。 ★夏野菜やサツマイモの生長に興味を持って観察し、育てる喜びや大切に育つ気持ちをもつ。</p>	<p>■健康、安全などに食生活に必要な基本的な生活習慣や態度を身につける ■秋の野菜や果物、魚などに関心をもつ。 ★よく食べよく運動することが丈夫な体をつくることをしり、意欲的に活動する。 ■旬の野菜、果物、魚のおいしさを知る。 ★畑で収穫した野菜で簡単なクッキングをし、楽しく食べる。 ★芋ほりを体験する。</p>	<p>■食事のマナーを身に付け、給食を食べて元気よく過ごすことができたことを喜び、進級の喜びを感じる。 ■季節の様々な行事に参加し、季節の食材や調理方法に興味・関心をもつ。 ★食事のマナーやお互いの体の成長に気づき、進級の喜びを感じる。 ★お正月・まめまき・ひなまつりなど季節の行事の由来や行事食について知らせ興味・関心がもてるようにする。</p>	
	<p>■大人との信頼関係の中、安心して食事ができる環境を整える。 ■栽培、食事などを通して、身近な存在に親しみを持ち、命を大切に育つ気持ちをもつ。 ★毎日の献立と一緒に確認することで、どんな食材に栄養があるか興味をもてるように援助する。 ★食事前後の挨拶や姿勢、マナーについて確認しながら伝えていく。</p>	<p>■野菜の生長に興味をもてるよう、図鑑や絵本を用意する。 ■手洗いの仕方、挨拶、姿勢、食事のマナーについては具体的に繰り返し伝えていく。 ★畑作りを通して、生長・収穫の喜びを味わい、苦手な野菜も食べてみようとする気持ちを持っていく。 ★色々な食材から料理が出来ていることを知り、献立に興味・関心がもてるようにする。</p>	<p>■遊びや睡眠、排泄等の活動をバランスよく展開するよう配慮する。 ■季節の食材に興味、関心を持てるような図鑑や絵本などを用意したり畑作りを通して伝えていく。 ★様々な食品を食べてよく運動することで食欲が増し、おいしく食べられることを教え、食と運動の関係に興味をもち意欲的に活動できるように知らせていく。 ★畑作りやクッキング活動を通し、感謝の気持ちを育てる。</p>	<p>■保育所献立で季節の料理、食材が出た時に知らせたり、絵本や紙芝居などで、行事食について知らせていく。 ★友達と一緒にいろいろな食体験をし、楽しくおいしい給食であったことを会話したり、成長の喜びを感じながら、行事食を味わえるよう配慮する。 ★食事のマナーがどの程度身につけているかなど、具体的な場面を通して、自分で考えながら行動できるように援助していく。</p>	
主 な 活 動	<p>・野菜植え(トマト、じゃがいも・とうもろこし、大豆、夏野菜の収穫(野菜の下処理)その他)</p>		<p>・さつまいもの収穫 ◎クッキング・茶巾絞り・クリスマスケーキ・味噌づくり・豚汁</p>	<p>・まめまき ・おひなまつり ◎クッキング・つみれ汁・恵方巻き・バレンタインパフェ</p>	

* 給食担当とその都度、配膳方法や動線、またクッキングのもち方等確認し連携を密にして進めていく。